



鈴鹿市立愛宕小学校 学校だより

令和3年7月15日 No.5

【教育目標】
知・徳・体の
調和がとれ
主体的・協働的に
行動できる
児童の育成

「あゆみ」の評価について

明日7月16日(金), 19日(月)は、あゆみ渡し(個別懇談)です。お忙しい中とは存じますが、ご来校宜しく願いたします。

さて、一昨日13日に「あゆみ」の観点について、お知らせをいたしました。「あゆみ」では、新学習指導要領に基づき、以下の3つの観点によって、各学年の発達段階に応じた評価がしてあります。



「知識・技能」

学習の結果として、十分な知識や技能が身についているか。

「思考・判断・表現」

学習過程において、各教科等ならではの見方・考え方をを用いて考える力が身についているか。自分の思いや考えを、他者に、的確に、そして豊かに伝える力が身についているか。

「主体的に学習に取り組む態度」

学習の主体者として、自らの課題を持ち、その解決に向けて探究的な学習活動をしようとする態度が身についているか。

しかしながら、「あゆみ」は、お子様のほんの一面の評価に過ぎません。お子様の成長や努力を認めて一緒に喜んだり、課題をご家族で共有して一緒に目標を立てて奮起を促したりするための材料にしていただければと思います。合わせて、学校外でのお子様の様子からも、そのよいところや努力していることをしっかりと褒めていただければと思います。

2学期も、意欲にあふれ、元気いっぱいな姿で、子どもたちが登校してくれることを楽しみにしています。最後になりましたが、1学期間、学校教育に多大なるご理解・ご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。どうぞよい夏休み期間をお過ごしください。

登校を見守っていただける方を募集しています



【学校正門前交差点】



【地蔵堂前交差点】

朝、子どもたちが登校する時間帯は、大人の通勤時間と重なっているため、交通量も多く、交差点や踏切での事故が心配されます。

左の学校前の塩浜街道交差点、踏切、地蔵堂前交差点で、7:40～8:10の30分間、子どもたちを見守っていただける方を募集しています。

また、写真の場所以外でも、ご自宅近くの交差点や踏切等、交通事故の危険がある場所でお助けくださる方も募集しています。ぜひご協力をお願いいたします。【TEL 386-0334】

第2回 学校運営協議会が開催されました

6月25日(金)、第2回学校運営協議会が開催されました。5月の第1回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために書面決議になりましたので、今回が本年度初めて各委員様にお集まりいただく機会となりました。

山崎委員長から、「学校を盛り立てていけるよう、皆で努力していこう」と心強いお言葉をいただきました。ありがとうございます。地域とともに学校の教育が発展していけますよう、本年度も学校運営協議会各委員様におかれましては、親友(親身になり、お互いのために言いにくいことでも遠慮なく言い合える関係)として、学校を応援していただけますようお願い申し上げます。

★★主な内容★★

(学校長より)

地域と学校とは「車の両輪」のような関係だと考える。学校運営協議会を介して、ともに発展していきたい。

新型コロナウイルス感染症対策は、気を緩めずに続けていく。

学校支援ボランティアについては、昨年度から新型コロナウイルス感染拡大防止のために活動が途切れてしまっている。現在、2学期からの再開に向けて準備を進めている。ボランティアさんにも、検温や健康管理を徹底していただく。登録者を明確にしておく必要がある。学校内コーディネーターと地域コーディネーターとの連携が大切になる。

(委員から)

- ・ 田んぼの活動(5年生)は今後、どのように進めていけばよいか。
→ 屋外での活動であるため、今年もぜひ継続してご協力をお願いしたい。担当学年担任と地域の方がつながって活動を推進していただきたい。
- ・ 人権標語は、例年通り、夏休みに取り組んでもらう。

(学校長より)

学校の危機管理能力を高める取組を進めている。6月に危機管理マニュアルを大幅に見直した。「危機に対する備えや予防」「危機に対する具体的な対応」「災害に対する備え」「信用失墜行為」「不審者対応」等、まだまだマニュアルには不足部分がある。9月にさらに改訂を行う予定である。先日、校内で危機管理研修会を行い、課題を明らかにし、職員で共有した。夏休み中にも実地研修を行う予定である。

(委員から)

- ・ 駐車場の門が閉めにくい。その都度の修理ではなく、根本的な改修を。
- ・ 危機管理マニュアルにある津波災害時の避難場所は再確認を。また、避難経路の再検討も必要。子どもたちが、自らの命を守れるよう安全教育を進めることが大切だ。

(学校長より)

学校ホームページを随時更新して、学校教育の様子の開示に努めていく。

職員の総勤務時間削減には、さらに取り組んでいく必要がある。

| | | |
|------|-------|--------------------------------|
| 委員長 | 山崎 和明 | 愛宕地域づくり協議会 環境安全防災部 部会長 |
| 副委員長 | 落合 文記 | 愛宕小学校区 地域コーディネーター |
| 委員 | 山原 辰己 | 愛宕地域づくり協議会 副会長 |
| 委員 | 大橋 高庸 | 愛宕地域づくり協議会 青少年育成部 部会長 |
| 委員 | 東 謙二 | 愛宕小学校区体育振興会 会長 愛宕小PTA父親部 部長 |
| 委員 | 松村 珠美 | 愛宕小学校区主任児童委員 |
| 委員 | 平子 隆之 | 愛宕公民館 館長 |
| 委員 | 齋藤 正典 | 愛宕小PTA会長 |
| 委員 | 小森 陽子 | 愛宕小PTA副会長 |
| 委員 | 長谷川 浩 | 愛宕小学校長 |